

- ☆ 応募票等はガイド内の「…こちら」にリンクがはってありますので、そこから印刷してください。
- ☆ ご家庭で印刷が難しい場合は、学校で応募票を用意してあります。職員玄関に箱を用意し、置いておきますので自由におとりください。

《 図工 編 》締め切りはすべて始業式！（8/28（水））

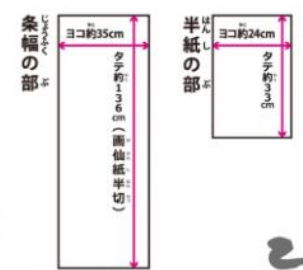
- * 作品には、必ず応募票、もしくは出品名札を貼ります。
- * 画用紙のサイズ 八切（271mm×382mm）→B4程度、四切（382mm×542mm）→B3程度
- * 用紙の使い方 縦、横どちらでも自由。（一部、限定あり）内容や図柄に合わせて、よく考えて決めてください。
- * コンクールによっては、応募した作品が返却されない場合もあります。
- * コンクールについて、ホームページで確認できるものもあります。

NO	コンクール名	対象 学年	① 内容やテーマ ②画用紙のサイズ、用具、画材 ③出品票 ④賞など
1	さいたま市 平和図画 ポスターコンクール 出品名札はこちら	4年～ 6年	①「平和」をテーマに、自由に発想表現したもの ②八切画用紙 またはA3サイズ画用紙（縦30cm以下、横42cm以下） 描画材料・表現方法等は自由 ③出品名札を作品下中央につける。（展示の際、そのまま名札となる。） 作品の裏面にも、学校名・学年・氏名・作品名を書く。 ④参加賞あり。作品の返却あり。 HP： https://www.city.saitama.jp/006/010/003/p094497.html
2	防火ポスター コンクール ※「自分発見！」チャレン ジさいたまの対象事業 応募票はこちら	全学年	①「火災予防」に関するもの。ポスター内の標語は、記載の有無(イラストのみ可)を含めて自由表記だが、「花火」「山火事」の言葉は不可。 標語の記載がない作品が選定された場合は、適当と思われる標語を記載してポスター化する場合もある。 注：火災予防運動期間など限定した月日は入れない。 ②八切（380×270mm） <u>縦作品のみ</u> クレヨン・パス類、水彩、油絵、貼り絵。 ④ 応募票を作品の裏面に貼る。 ⑤ 参加賞あり。作品の返却なし。 HP： https://www.city.saitama.jp/006/014/008/003/011/007/p092664_d/fil/041031yoboubessi2.pdf （令和4年度防火ポスター最優秀賞作品）
3	ごはん・お米と わたし 図画コンクール 応募票はこちら	全学年	①毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん・食に関しての思い出や考えたこと ②B3（515mm×364mm）もしくは四切画用紙（382mm×542mm）のいずれか。画材、表現方法は自由。（ <u>スローガンや文字をいれたポスター的なもの・漫画やアニメなどのキャラクターを挿入したもの・手や足があるなど擬人化したもの・石や木片を貼り付けたもの・紙の寸法がちがうもの・おとぎ話や童謡をモチーフにしたものは不可</u> ） ③応募票を作品の裏面に貼る。 ④参加賞あり。作品の返却なし。 HP： https://life.ja-group.jp/education/contest/
4	全国児童才能開発 コンテスト 応募票はこちら	全学年	①自分が描きたい絵、好きな絵などなんでもよい。好きな人や好きな動物、遠足や運動会のときのこと、夏休みや休日の思い出、自分たちの町や村のようす、楽しかったお祭りのこと、心に残っている楽しいお話の絵など。（ポスターは除く。） ②四切（38cm×54cm） 画材はクレヨン、水彩絵の具、版画、はり絵、色えんぴつ。 ③応募票を作品裏面右下に貼る。 ④参加賞あり。入賞作品のみ返却あり。 HP： https://www.sainou.or.jp/contest/index.html
5	ゆうちょアイデア 貯金箱コンクール 応募票はこちら	全学年	① オリジナリティあふれる貯金箱 ② 材料は自由。作品の大きさは、1辺を25cm以下のもの。本人の創作に限る。（ <u>作品の大きさが25cm以上のもの・マンガやアニメのキャラクターを使用したもの・工作本やネットに掲載されている作品を模倣したもの・有名スポーツ大会のロゴや名前等を使用したもの・市販されている工作キットを使用したものは不可。</u> ） ③ 応募票を作品の裏面に貼る。 ④ 参加賞あり。作品の返却あり。 HP： https://www.idea-chokinbako.jp/


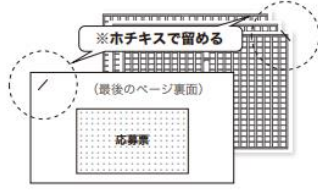

《 社会 編 》締め切りはすべて8/28(水)



区分	作品募集	募集規定
全学年	「私とみんてつ」 小学生新聞コンクール	<p>★テーマ ①「くらしと鉄道」 ②「バリアフリーと鉄道」または「環境にやさしい鉄道」</p> <p>★①鉄道について興味や疑問を感じたことなどを題材に、考えたり調べたりしながらまとめる。</p> <p>②誰もが利用しやすい鉄道、地球環境にやさしい鉄道にはどのような工夫があるか？考えたり調べたりしながらまとめる。</p> <p>★新聞形式、ニュース記事形式</p> <p>※1, 2年生、特別支援学級の児童は「絵日記」でも可</p> <p>★手書きまたは、パソコン・タブレットで制作したもの (他のコンクール等に出品したものは不可)</p> <p>★写真・イラスト・絵・漫画などの使用可 (オリジナルのものに限る。アニメキャラクター等は不可)</p> <p>★用紙：A3サイズまたはA4サイズ(ニュース記事)の専用作品用紙1枚 (コンクールホームページよりダウンロードしてください。)</p> <p>★カラー・モノクロいずれも可。新聞名は各自でつける。</p> <p>★応募者に参加賞 ※応募作品の返却はなし</p> <p>★学校でまとめて応募いたします。学校に提出してください。 詳しくは「『わたしとみんてつ』小学生新聞コンクール」でWeb検索 HP:「https://www.mintetsu.or.jp/newspaper_contest/」 —参考資料— https://www.mintetsu.or.jp/kids/</p>

《 書写 編 》締め切りはすべて8/28(水)

区分	コンクール名	規定等	校内審査																					
全学年	<p>JA書道コンクール (全学年)</p> <p>(注)学年は「〇年」 3年以上は、氏名を漢字で書きます。</p> <p>要項をよく読んで、用紙の大きさや、名前や学年の書き方等、間違わないようにしてください。</p> <p>名札はこちら</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>条幅の部</th> <th>半紙の部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1学年</td> <td>つばさ</td> <td>うた</td> </tr> <tr> <td>第2学年</td> <td>はなび</td> <td>くるみ</td> </tr> <tr> <td>第3学年</td> <td>秋まつり</td> <td>あさがお</td> </tr> <tr> <td>第4学年</td> <td>美しい湖</td> <td>笑顔</td> </tr> <tr> <td>第5学年</td> <td>友情の証</td> <td>信じる道</td> </tr> <tr> <td>第6学年</td> <td>豊富な資源</td> <td>尊い生命</td> </tr> </tbody> </table> <p>・名札を左下にのり付けしてください。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>二年 みく</p> <p>〇 る</p> <p>〇</p> <p>名札</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>チェックポイント</p> <p>①学年の書き方 ×小三→〇三年</p> <p>②全学年左下に名札をはる。</p> </div>  </div> <p>HP:「https://social.ja-kyosai.or.jp/contest/calligraphy/recruiting.html」</p>	区分	条幅の部	半紙の部	第1学年	つばさ	うた	第2学年	はなび	くるみ	第3学年	秋まつり	あさがお	第4学年	美しい湖	笑顔	第5学年	友情の証	信じる道	第6学年	豊富な資源	尊い生命	<p>校内審査あり</p> <p>半紙・条幅 それぞれ 各学年1点</p> <p>参加賞あり</p>
区分	条幅の部	半紙の部																						
第1学年	つばさ	うた																						
第2学年	はなび	くるみ																						
第3学年	秋まつり	あさがお																						
第4学年	美しい湖	笑顔																						
第5学年	友情の証	信じる道																						
第6学年	豊富な資源	尊い生命																						
全学年	<p>「下水道の日」 書道コンクール</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>三年 ど下</p> <p>比美字</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>五年 の下</p> <p>比美字</p> </div> </div> <p>水道の役割</p> <p>応募票はこちら</p>	<p>・123年生 下水どう 456年生 下水道の役割</p> <p>・応募作品は返却しません。</p> <p>・半紙(美濃版は除く)(約24cm×33cm)を縦長で使用。</p> <p>・応募票を作品の裏面右下に貼り付けてください。</p> <p>HP:「https://www.jswa.jp/sewage/contest/」</p>	<p>全員</p>																					

《 国語 編 》締め切りはすべて8/28(水)

NO	コンクール名	対象学年	応募課題(内容)	応募資格等	賞等	校内審査
1	ごはん・お米とわたし 作文コンクール 応募票はこちら	全学年	ごはん(食事・給食)やお米に関すること。	1年～3年 800字以内(400字原稿用紙だと2枚) 4年～6年 400字原稿用紙3枚以内 ・1枚目は1行目に題名、 2行目に学校名・学年・氏名、 3行目から本文	参加賞あり	校内審査あり 学年3点以内
			 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>よい作文のヒント</p> <p>お米に関することや問題点を年れいに合った言葉で書いてあること。(むずかしい言葉より、わかる言葉で)</p> <p>すなおな自分の考えが書かれていること。</p> <p>自分の生活体験がにじみ出ているもの。</p> <p>希望や明るさを感じられること。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※作文については、用紙は開いた状態で右上ホチキス留めとし一番後ろの用紙の裏面に応募票を貼付してください。</p> </div> 		
2	「木のある暮らし」作文コンクール	全学年	まわりにある木のことを作文にしてみよう。 HP「 https://www.mokujukyo.or.jp/lifewithwood/concours/ 」	・原稿用紙1200字以内 ・1枚目は題名の次の行に、学校名・学年、名前を書く。 2枚目以降は枠外に、学校名、学年、名前。左上をホチキス留め ・応募票はありません。 ・1枚目の枠外に「木のある暮らしコンクール」と書いてください。	参加賞あり かわくと木になるエコねんど	全員出品
						
3	こども作文コンクール 応募票はこちら	全学年	①身近なはたらく人へ、ありがとう ②あこがれの仕事、かなえたい夢 ③みんなに伝えたい、わたしの町 HP:「 https://www.anshin-zaidan.or.jp/about/csr/sakubun/ 」	・400字原稿用紙3枚以内 ・A【応募用紙】に記入し、作品1枚目にホチキス留め。 (B連絡先の記入は不要)	参加賞あり	全員出品
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>たとえばこんなこと 作文ヒント</p> <p>①はたらいている家族へ。よく行く店の店員さんへ。街を守るおまわりさんへ など</p> <p>②歌手になって、人を感動させたい。看護師になって、病気の人を助けたい。宇宙飛行士になって地球のために役立ちたい。など</p> <p>③近くのおいしいケーキ屋さん。楽しいお祭り。など自まんしたいものや場所など町のことを作文にしよう!</p> </div>			
4	第12回さいたま子ども短歌賞 応募票はこちら	全学年	テーマは自由 自作短歌に限る	・一人3首まで ・別紙で応募票を配布(7月末)。応募票を学校に提出するか、応募票にあるQRコードから直接応募する。		全員出品

5	しきなみ子供短歌コンクール 応募票はこちら	全学年	自作・未発表のもの	・一人1首 ・リンク先の応募票を使う。		全員 出品
		<p>これまでの優秀な作品の例</p> <p>ミニトマト下からじゅんに色づいてかぞくのぶんをかぞえてもいだ 妹にゆずってあげた母の手をねているすきにそとにぎった</p> 				
6	手紙 作文コンクール	全学年	伝える相手をきめて書いてください。 「はがき作文部門」と「絵手紙部門」があります。 HP:「 https://www.post.japan.post.jp/contest_text/tegami_sakubun/ 」	①別紙で専用はがきを配布(7月末)。 ②または、自分で用意したはがきに左記HPから「団体用応募票」を印刷して貼る。切手は貼らない。	参加賞あり	全員 出品
		<p>よい手紙のヒント</p> <p>はがき作文は、字を書く前に全体に薄く絵を描いてからその上に文を書いてもいいよ。 絵手紙は、絵を画面いっぱい描いて、文字も少しいれよう。</p> 				

《 読書感想文 編 》 締め切りはすべて8/28 (水)

区分	作品募集	募集規定
全学年	<p>青少年読書感想文コンクール</p> <p>《 課題図書 》</p> <p>○低学年の部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アザラシのアニュー ・ごめんねでてこい ・おちびさんじゃないよ ・どうやってできるの?チョコレート <p>○中学年の部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつかの約束1945 ・じゅげむの夏 ・さようならプラスチック・ストロー ・聞いて聞いて! <p>○高学年の部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくはうそをついた ・ドアのむこうの国へのパスポート ・図書館がくれた宝物 ・海よ光れ! 	<p>◎対象図書</p> <p>【自由図書】自由に選んだ本。 フィクション、ノンフィクションを問いません。</p> <p>【課題図書】左の通り</p> <p>◎用紙・字数等</p> <p>①B4サイズ of 原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。</p> <p>②字数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低学年の部(1,2年)・・・本文 800字以内 ・中学年の部(3,4年)・・・本文 1200字以内 ・高学年の部(5,6年)・・・本文 1200字以内 <p>③句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白も字数として数えます。</p> <p>④題名、学校名、氏名は字数に数えません。→本文から書き始め、名前と題名は欄外に書いてください。</p> <p>⑤作品は、二つ折りにしたものを重ねてホチキスで右側2か所を留め、かつ、右上に応募票もホチキスで留めて添付してください。</p> <p style="text-align: center;">【応募票はこちら】</p> <p style="text-align: center;">【応募票の書き方はこちら】</p> <p>HP「https://www.dokusyokansoubun.jp/youkou.html」</p>

《 理科 編 》 自由研究 締め切りはすべて8/28 (水)

区分	作品募集	募集規定
全学年	理科自由研究	<p>題材は自由。ノートやレポート用紙などに分かりやすく、柱立てをする。</p> <p>※「理科自由研究について」下欄を参考にしてください。</p>

今年も、昨年度同様、模造紙は使いません。ノートやレポート用紙にまとめましょう。
※タブレットを活用してワードやパワーポイントでまとめる方法もあります。挑戦できる人はやってみましょう。

理科 自由研究について

身の回りのことについて不思議に思ったことを調べて、みんなにしょうかいしましょう。

① 研究することを決めよう

これまでに学習したことや、ふだんの生活の中で“ふしぎ”を見つけて、調べることを考えよう。

(研究することの例)

- 夏の天気と気温の関係を調べる。〈中学年〉
- いろいろな生き物（動物、昆虫、植物）の特ちょうや成長の様子をくわしく調べる。〈中学年〉
- 光電池の仕組みや、どんなところで使われているかを調べる。〈中学年〉
- かん電池を使って、道具やおもちゃをつくる。〈中学年〉
- 人や植物のからだの中のものをつくりについてまとめる。〈高学年〉
- 塩やミョウバンの結晶の仕組みやつくり方についてまとめる。〈高学年〉
- 物によるあたたまり方（温度変化）や固体・液体・気体の変化（状態変化）のちがいについて調べる。

② 計画を立てよう

- ・調べることが決まったら、研究の計画を立てて紙に書いておこう。
- ・わからないことがあったら家族や先生に聞いたり、調べたりしよう。

③ 調べたり、つくったりしよう

- ・研究の計画をもとにして、調べよう。
- ・調べて気づいたことや考えたことなどはきちんと記録をとっておきましょう。
※写真や表、グラフなどを活用するとさらに◎。
- ・なるべく身近にあるものを材料にしましょう。物の使い道を発見するのも研究ですよ。

④ まとめよう

☆よりよい研究のために（高学年向け！）

- ・調べる前に「予想」を立てよう。（理科は、**疑問→予想→実験・観察→結果・考察**の手順でまとめるとわかりやすいです。）
- ・身近な疑問をテーマにしよう。生活から離れすぎないようにしよう。
- ・実験や観察をするときは、行った日付や時間を書き、変化の様子がわかるようにしよう。
- ・文字の色や大きさを変えたり、割り付け（レイアウト）を工夫したりして、見やすい作品にしよう。

まとめ方の例

<h3>インゲンマメの養分と成長との関係</h3> <p>5年1組 辻みどり 浦和ゆたか</p> <p>1. 研究のきっかけ（研究の動機） 植物は、たね自身が含んでいる養分を使って発芽することを学習した。種を半分に切るなどして植えたら、発芽や成長はどうなるのだろうか？と疑問に思った。</p> <p>2. 研究の方法</p> <p>② インゲン豆の種を10個ほど、水を含ませた脱脂綿の上で、根が出るまで育てる。</p> <p>③ 根が出た種を、下の図のように、養分を含んだ部分を半分切り取ったり、全部とったりしてプランターの土に植える。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;">図</div> <p>④ 成長の様子を観察し、記録していく。</p> <ul style="list-style-type: none">・植物の高さやくきの太さ・葉の大きさや数・くきの葉の色	<p>3. 観察の結果（実験の結果）</p> <p>① 植物の高さやくきの太さの違いは出たか。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin: 10px 0;"><div style="border: 1px solid black; padding: 20px; text-align: center; width: 150px; height: 100px;">表</div><div style="border: 1px solid black; padding: 20px; text-align: center; width: 150px; height: 100px;">グラフ</div></div> <p>4. わかったこと（まとめ・研究の成果）</p> <p>研究した感想や、新しく生まれた問題を書こう。</p> <p>方法や進め方、作り方をわかりやすく書こう。</p>
--	---

《 家庭科 編 》 締め切りはすべて8/28 (水)

区分	作品募集	募集規定
全学年	1. 発明創意くふう展	<p>【内容】 日常生活の中で、「これがこうだったらもっと便利なのにな。」といったようなアイデアで、使いやすかったり生活が楽しくなったりする物を作ってみよう。 〈例〉 ・おすだけ！くつみがき ・らくらくハンガー ・せんぷうきのほこりとり ・目が悪くならないメガネ (過去の作品例)</p> <p>【作品サイズ】 ・縦45cm・横80cm・高さ70cm以内、重さ20kg以内</p> <p>【要項】 <u>「心に残る給食の思い出」作文コンクール 実施要項</u></p>
4～6 学年	3. 「心に残る給食の思い出」 作文コンクール	<p>【内容】 学校で毎日食べている給食について、 ・おいしかった給食 ・楽しかった給食 ・給食の時間中の出来事 ・友達や先生、調理員さん、家族と話したこと ・給食について感じたこと、考えたこと など作文に表そう。</p> <p>【応募資格】 400字詰め原稿用紙(タテ書き・A4・二つ折り)3枚以内 ※審査員が読みやすいように鉛筆、シャープペンの場合B以上で濃く書いてください。 パソコンで作成しても結構です。(1200文字以内) <u>400字詰め原稿用紙はこちら</u> <u>パソコン製作用 様式はこちら</u></p> <p>【作文の書き方】 1行目 ○○○題名 2行目 ○埼玉県さいたま市立辻小学校△学年 3行目 ○○○○○○○△組○性別○苗字○名前○○○ (苗字名前にふりがな) 4行目 ○本文 ※○は空けるマスの数です。 ※用紙の左上に枚数と何枚目かを記入する。(3枚で1枚目の時→3-1) 【心に残る給食作文コンクールURL: https://www.jcfs.or.jp/event/sakubun.html】</p>